

# 但馬の経済指標

令和2年7月～9月

兵庫県但馬県民局

## 【但馬の経済概況】

<ポイント>

①但馬信用金庫の但馬管内景気動向調査によると、業況判断DIは、前期より22.7ポイント増加し、△50.0となった。

②有効求人倍率は、9月期1.21倍。前年同月と比べて0.61ポイント減少した。

	項 目	今期(7月～9月)	対前期(増減)	対前年同期(増減)	
1	業況判断DI (全業種計)	但馬信用金庫 △ 50.0	+ 22.7	△ 34.7	
2	雇用	9月	対前月(増減)	対前年同月(増減)	
		有効求人倍率	1.21	+ 0.07	△ 0.61
		9月	前月比(%)	前年同月比(%)	
		有効求人数(人)	3,626	+ 6.62	△ 25.94
		有効求職者数(人)	3,004	+ 0.67	+ 11.84
		雇用保険受給者実人員(人)	687	△ 1.15	+ 18.65
3	金融	9月	前月比(%)	前年同月比(%)	
		普通貸付残高(百万円)	14,907	+ 0.77	+ 34.03
		手形交換枚数(枚)	4,888	+ 4.76	△ 22.02
		手形交換金額(百万円)	4,247	△ 9.79	△ 20.2
		今期(7月～9月)	対前期(増減)	対前年同期(増減)	
		不渡手形枚数(枚)	13	+ 13	△ 8
		不渡手形金額(千円)	5,337	+ 5,337	△ 21,464
		9月	前月比(%)	前年同月比(%)	
		信用保証承諾額(百万円)	3,178	△ 19.97	+ 135.76
		信用保証債務残高(百万円)	56,166	+ 4.1	+ 56.64
4	公共工事	9月	前月比(%)	前年同月比(%)	
		公共工事請負金額(百万円)	5,007	+ 155.85	+ 36.13
参考	企業倒産(全県)	今期(7月～9月)	対前期(増減)	対前年同期(増減)	
		件数	115	+ 13	△ 2
		負債総額(百万円)	+ 10,135	+ 11,064	
5	地場産業	豊岡かばん	売上高は多い。生産量、収益ともやや多い。	売上高、生産量、収益ともやや多い。	

# 1 業況判断

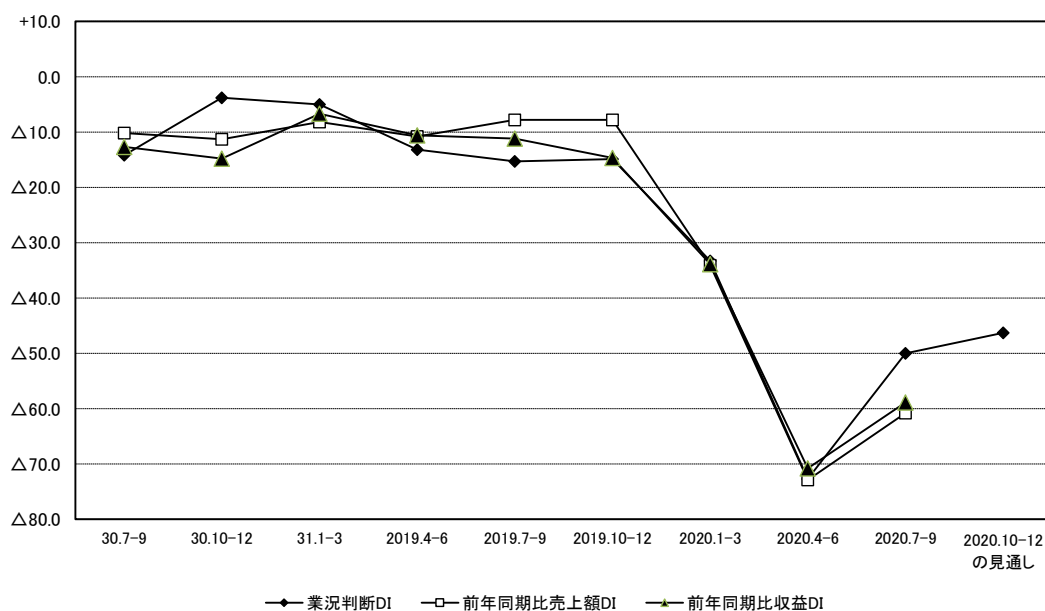
但馬信用金庫

今期の業況判断DIは、前期より22.7ポイント増加し、△50.0となった。

来期の見通しについては、業況判断DIが△46.3となる見通しである。

前年同期と比較した売上額DIは△60.8、同収益DIは△58.9となった。

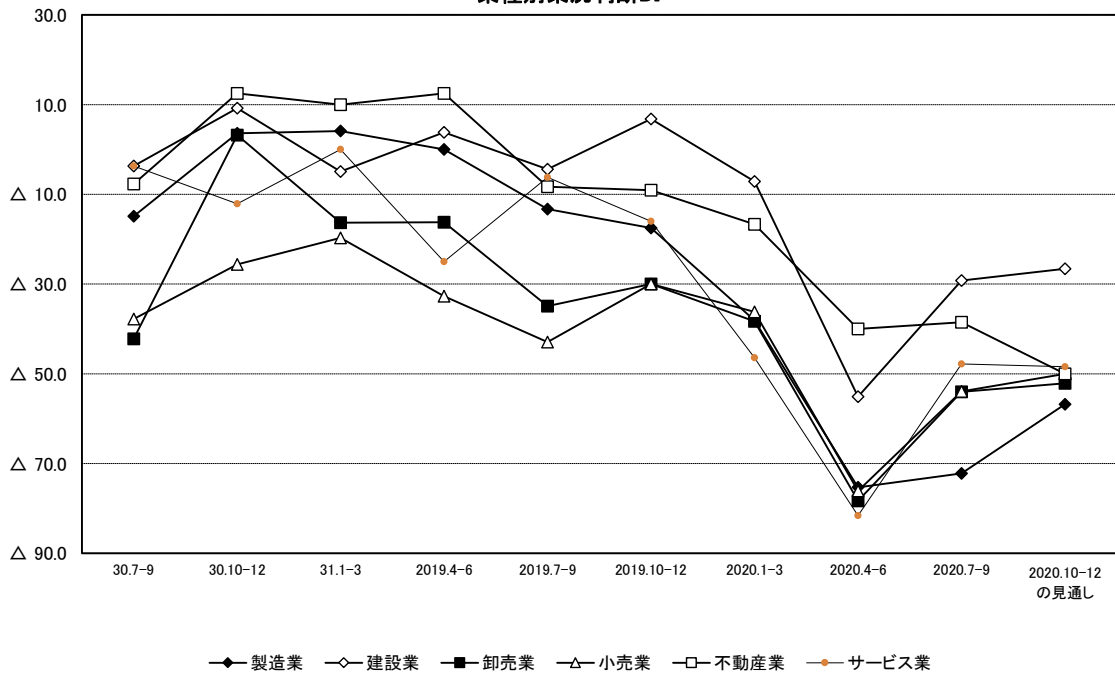
業況判断DIの推移



	30.7-9	30.10-12	31.1-3	2019.4-6	2019.7-9	2019.10-12	2020.1-3	2020.4-6	2020.7-9	2020.10-12 の見通し
業況判断DI	△14.2	△3.8	△5.0	△13.2	△15.3	△14.9	△33.3	△72.7	△50.0	△46.3
前年同期比売上額DI	△10.2	△11.3	△8.2	△10.8	△7.8	△7.8	△34.1	△72.9	△60.8	-
前年同期比収益DI	△12.7	△14.8	△6.7	△10.6	△11.2	△14.7	△33.9	△70.8	△58.9	-

出典:但馬信用金庫『但馬管内景気動向調査』

業種別業況判断DI

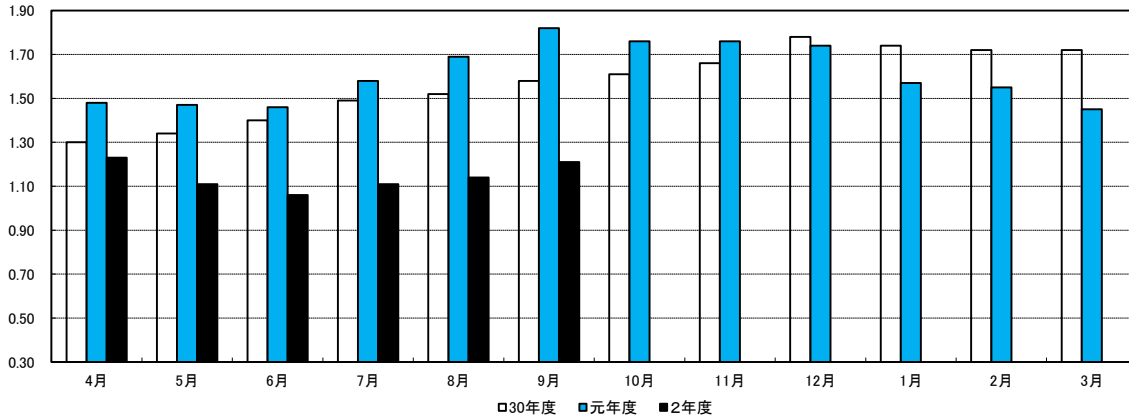


	30.7-9	30.10-12	31.1-3	2019.4-6	2019.7-9	2019.10-12	2020.1-3	2020.4-6	2020.7-9	2020.10-12 の見通し
製造業	△ 14.9	3.6	4.1	0.0	△ 13.3	△ 17.5	△ 38.1	△ 75.3	△ 72.2	△ 56.8
建設業	△ 3.7	9.2	△ 4.9	3.8	△ 4.4	6.8	△ 7.1	△ 55.1	△ 29.2	△ 26.6
卸売業	△ 42.2	3.2	△ 16.3	△ 16.2	△ 34.9	△ 30.0	△ 38.3	△ 78.3	△ 54.0	△ 52.1
小売業	△ 37.8	△ 25.6	△ 19.7	△ 32.7	△ 42.9	△ 30.0	△ 36.2	△ 76.1	△ 53.9	△ 50.0
不動産業	△ 7.7	12.5	10.0	12.5	△ 8.3	△ 9.1	△ 16.7	△ 40.0	△ 38.5	△ 50.0
サービス業	△ 3.7	△ 12.1	0.0	△ 25.0	△ 6.2	△ 16.0	△ 46.4	△ 81.6	△ 47.8	△ 48.4

出典: 但馬信用金庫『但馬管内景気動向調査』

## 2 雇用

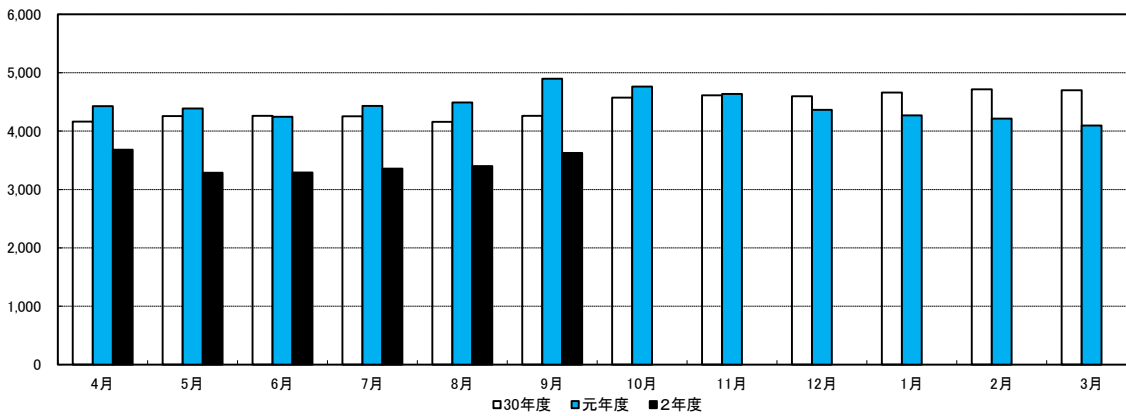
有効求人倍率



	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均
30年度	1.30	1.34	1.40	1.49	1.52	1.58	1.61	1.66	1.78	1.74	1.72	1.72	1.57
元年度	1.48	1.47	1.46	1.58	1.69	1.82	1.76	1.76	1.74	1.57	1.55	1.45	1.61
2年度	1.23	1.11	1.06	1.11	1.14	1.21							1.14
対前月(増減)	△0.22	△0.12	△0.05	+0.05	+0.03	+0.07							—
対前年(増減)	△0.25	△0.36	△0.40	△0.47	△0.55	△0.61							—

出典:厚生労働省兵庫労働局『月報ひょうご』

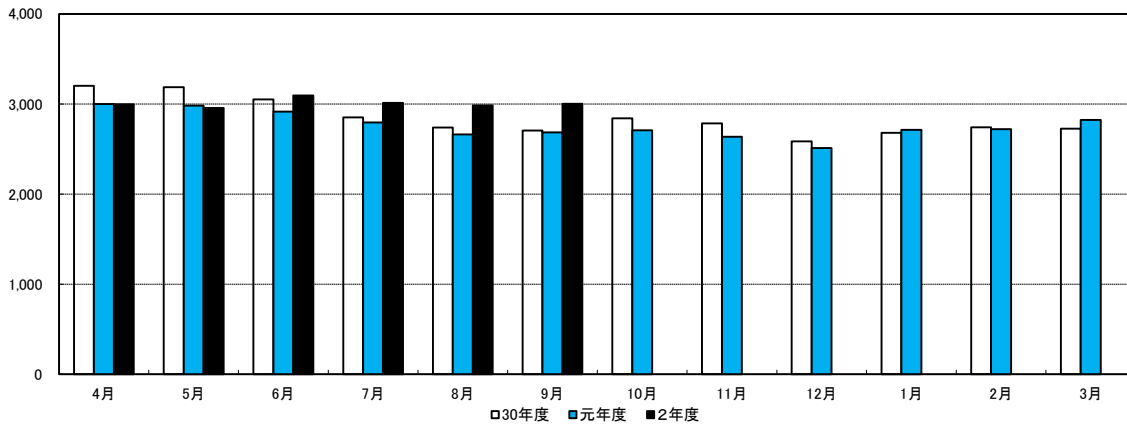
有効求人数(人)



	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均
30年度	4,163	4,259	4,261	4,253	4,158	4,263	4,572	4,614	4,598	4,660	4,716	4,700	4,435
元年度	4,426	4,388	4,244	4,429	4,490	4,896	4,763	4,636	4,362	4,271	4,213	4,096	4,435
2年度	3,679	3,287	3,292	3,357	3,401	3,626							3,440
前月比(%)	△10.18	△10.66	+0.15	+1.97	+1.31	+6.62							—
前年同月比(%)	△16.88	△25.09	△22.43	△24.20	△24.25	△25.94							—

出典:厚生労働省兵庫労働局『月報ひょうご』

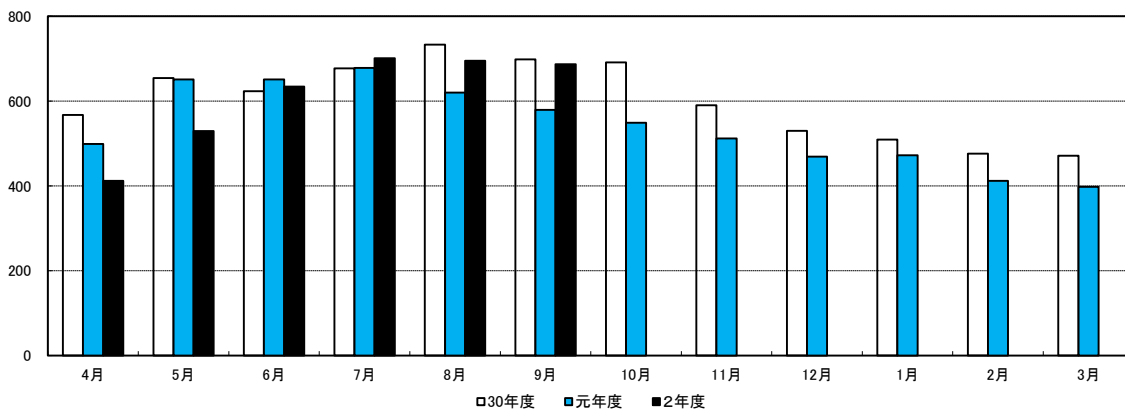
### 有効求職者数(人)



	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均
30年度	3,202	3,186	3,051	2,852	2,739	2,705	2,842	2,785	2,586	2,680	2,743	2,727	2,842
元年度	3,000	2,983	2,916	2,795	2,663	2,686	2,709	2,638	2,511	2,713	2,722	2,824	2,763
2年度	2,997	2,957	3,095	3,012	2,984	3,004							3,008
前月比(%)	+6.13	△1.33	+4.67	△2.68	△0.93	+0.67							—
前年同月比(%)	△0.1	△0.87	+6.14	+7.76	+12.05	+11.84							—

出典:厚生労働省兵庫労働局『月報ひょうご』

### 雇用保険受給者実人員(人)

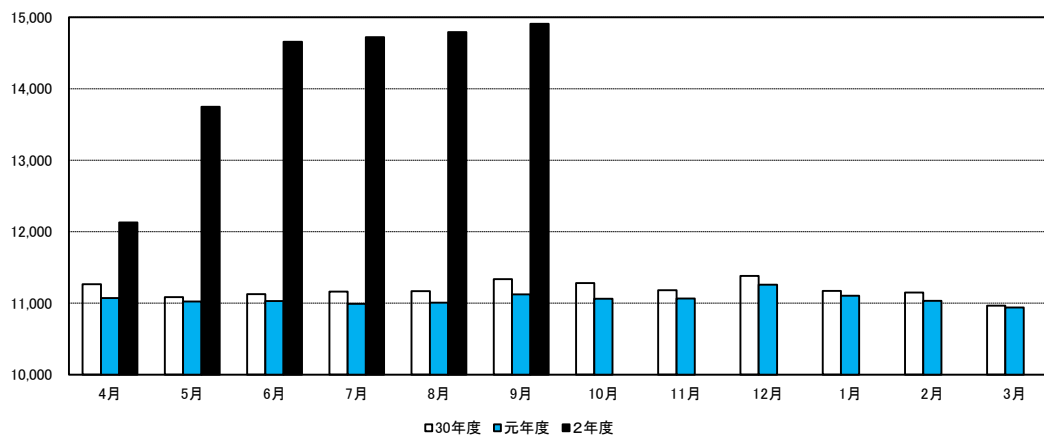


	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均
30年度	567	654	623	677	733	698	691	590	530	509	476	471	602
元年度	499	651	651	678	620	579	549	512	469	472	412	398	541
2年度	412	529	634	701	695	687							610
前月比(%)	+3.52	+28.40	+19.85	+10.57	△0.86	△1.15							—
前年同月比(%)	△17.43	△18.74	△2.61	+3.39	+12.10	+18.65							—

出典:厚生労働省兵庫労働局『月報ひょうご』

### 3 金融

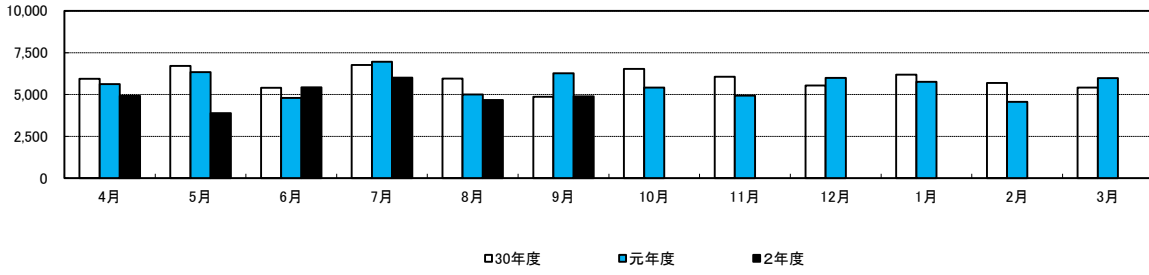
普通貸付残高(百万円)



	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均
30年度	11,266	11,086	11,125	11,161	11,170	11,335	11,280	11,181	11,381	11,173	11,150	10,966	11,190
元年度	11,073	11,024	11,031	10,992	11,008	11,122	11,062	11,066	11,258	11,105	11,034	10,938	11,059
2年度	12,130	13,749	14,657	14,720	14,793	14,907							14,159
前月比(%)	+10.90	+13.35	+6.60	+0.43	+0.50	+0.77							—
前年同月比(%)	+9.55	+24.72	+32.87	+33.92	+34.38	+34.03							—

日本政策金融公庫豊岡支店 集計

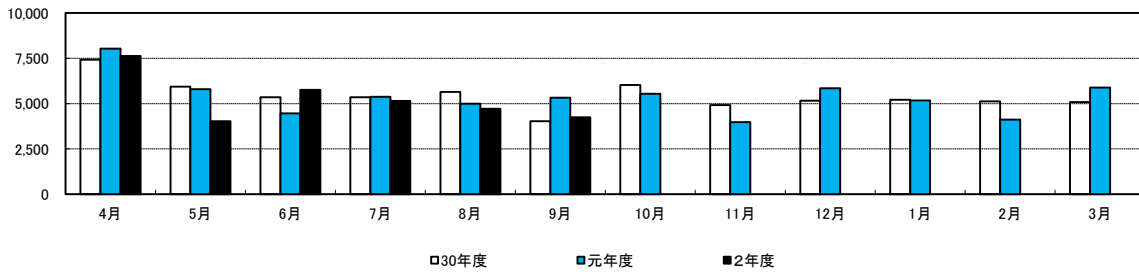
### 手形交換枚数(枚)



	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均
30年度	5,943	6,715	5,405	6,763	5,957	4,868	6,534	6,058	5,540	6,190	5,689	5,419	5,923
元年度	5,627	6,343	4,793	6,957	5,008	6,268	5,411	4,940	5,998	5,755	4,555	5,984	5,637
2年度	4,920	3,880	5,435	6,002	4,666	4,888							4,965
前月比(%)	△17.78	△21.14	+40.08	+10.43	△22.26	+4.76							—
前年同月比(%)	△12.56	△38.83	+13.39	△13.73	△6.83	△22.02							—

株式会社三井住友銀行豊岡支店 集計

### 手形交換金額(百万円)

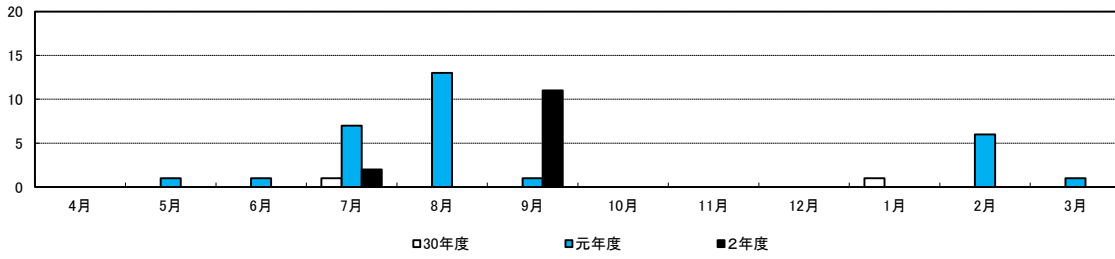


	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均
30年度	7,424	5,938	5,351	5,349	5,644	4,034	6,021	4,919	5,164	5,209	5,119	5,077	5,437
元年度	8,034	5,796	4,461	5,381	4,995	5,322	5,546	3,976	5,851	5,168	4,123	5,884	5,378
2年度	7,622	4,025	5,751	5,152	4,708	4,247							5,251
前月比(%)	+29.54	△47.19	+42.88	△10.42	△8.62	△9.79							—
前年同月比(%)	△5.13	△30.56	+28.92	△4.26	△5.75	△20.2							—

株式会社三井住友銀行豊岡支店 集計



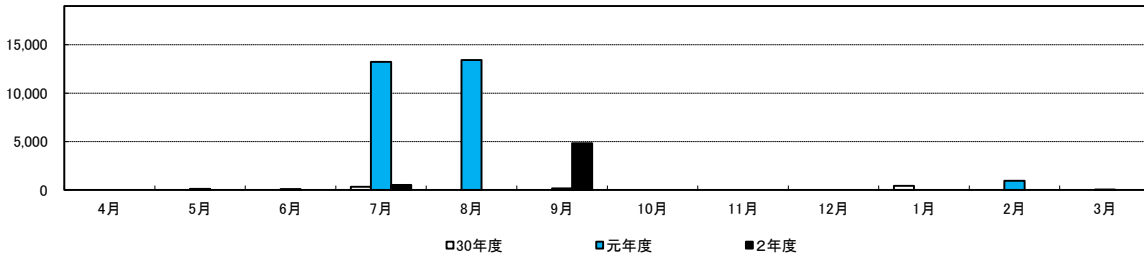
不渡手形枚数(枚)



	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
30年度	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1	0	0	2
元年度	0	1	1	7	13	1	0	0	0	0	6	1	30
2年度	0	0	0	2	0	11							13

株式会社三井住友銀行豊岡支店 集計

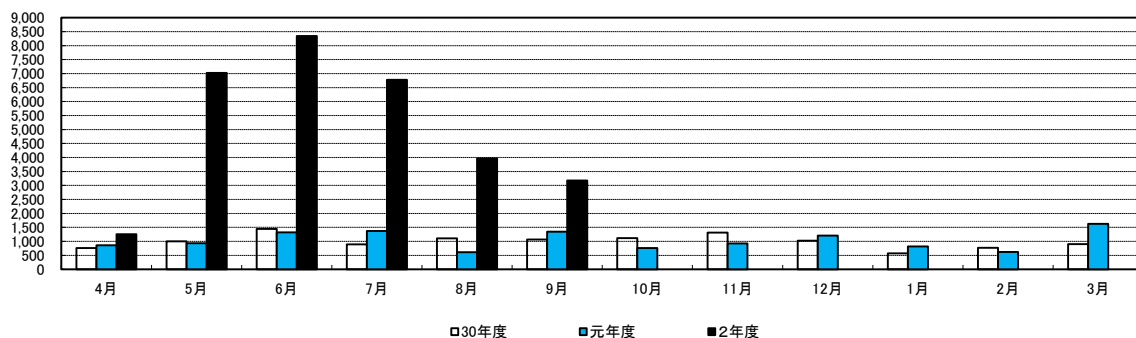
不渡交換金額(千円)



	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
30年度	0	0	0	330	0	0	0	0	0	430	0	0	760
元年度	0	120	83	13,223	13,426	152	0	0	0	0	950	48	28,002
2年度	0	0	0	521	0	4,816							5,337

株式会社三井住友銀行豊岡支店 集計

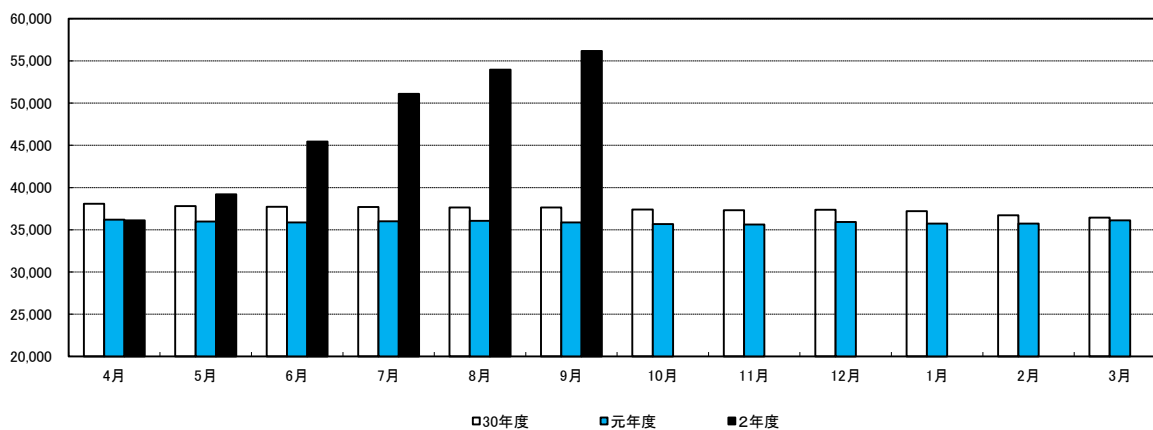
### 信用保証承諾額(百万円)



	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均
30年度	759	1,002	1,444	891	1,106	1,065	1,115	1,313	1,025	575	772	904	998
元年度	865	934	1,319	1,368	615	1,348	759	925	1,209	817	624	1,627	1,034
2年度	1,257	7,020	8,344	6,779	3,971	3,178							5,092
前月比(%)	△22.74	+458.47	+18.86	△18.76	△41.42	△19.97							—
前年同月比(%)	+45.32	+651.61	+532.6	+395.54	+545.69	+135.76							—

出典:兵庫県信用保証協会『信用保証月報』

### 信用保証債務残高(百万円)

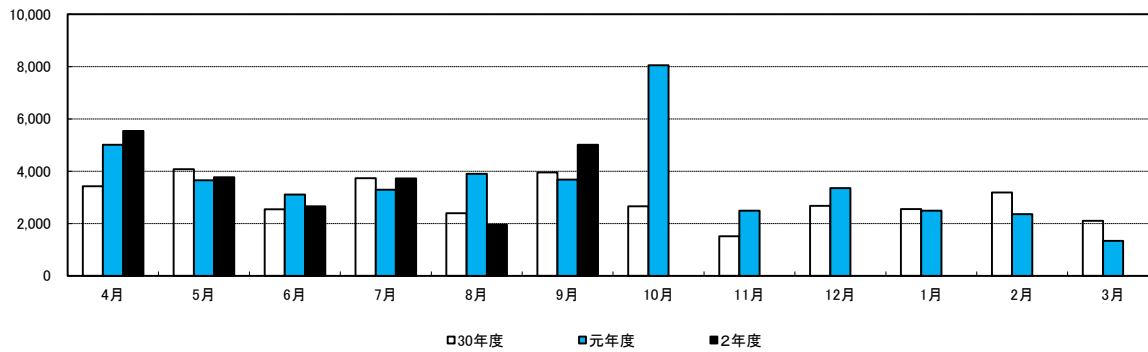


	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均
30年度	38,089	37,808	37,731	37,684	37,645	37,639	37,402	37,326	37,373	37,219	36,711	36,447	37,423
元年度	36,183	35,966	35,869	36,013	36,064	35,856	35,678	35,635	35,926	35,721	35,735	36,121	35,897
2年度	36,127	39,209	45,460	51,094	53,953	56,166							47,002
前月比(%)	+0.02	+8.53	+15.94	+12.39	+5.6	+4.1							—
前年同月比(%)	△0.15	+9.02	+26.74	+41.88	+49.6	+56.64							—

出典:兵庫県信用保証協会『信用保証月報』

## 4 公共工事

公共工事請負金額(百万円)

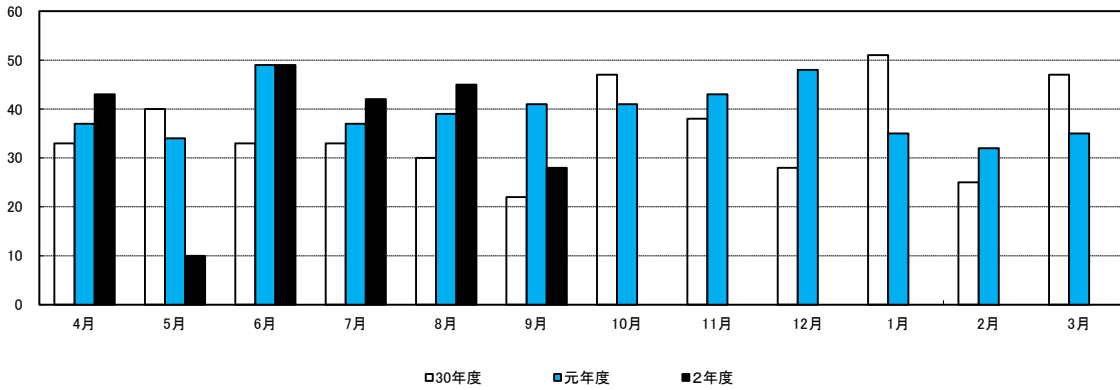


	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均
30年度	3,422	4,080	2,548	3,729	2,397	3,955	2,657	1,516	2,679	2,551	3,189	2,107	2,903
元年度	5,010	3,657	3,104	3,296	3,898	3,678	8,053	2,491	3,358	2,487	2,357	1,334	3,560
2年度	5,542	3,771	2,661	3,727	1,957	5,007							3,778
前月比 (%)	315.44	△ 31.96	△ 29.44	40.06	△ 47.49	155.85							—
前年同月比 (%)	10.62	3.12	△ 14.27	13.08	△ 49.79	36.13							—

西日本建設業保証株式会社兵庫支店 集計

【参考】 企業倒産(全県)

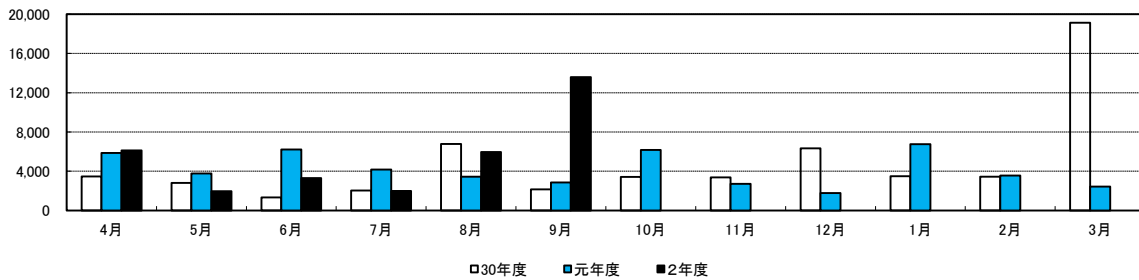
企業倒産件数(件)



	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
30年度	33	40	33	33	30	22	47	38	28	51	25	47	427
元年度	37	34	49	37	39	41	41	43	48	35	32	35	471
2年度	43	10	49	42	45	28							217

出典:株式会社東京商工リサーチ神戸支社

企業倒産負債総額(百万円)



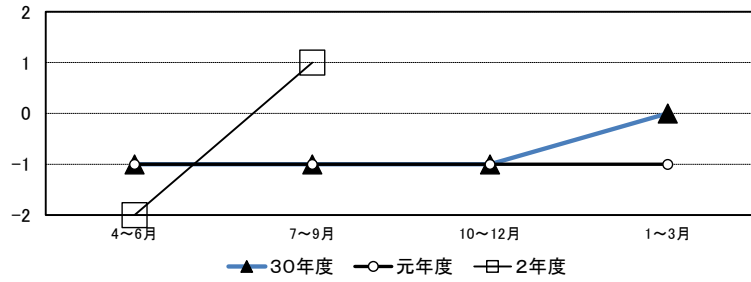
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
30年度	3,457	2,801	1,326	2,029	6,783	2,153	3,424	3,375	6,329	3,489	3,453	19,136	57,755
元年度	5,857	3,776	6,224	4,168	3,448	2,856	6,166	2,713	1,782	6,756	3,562	2,445	49,753
2年度	6,124	1,965	3,312	1,993	5,965	13,578							32,937

出典:株式会社東京商工リサーチ神戸支社

## 5 地場産業(豊岡かぼん)

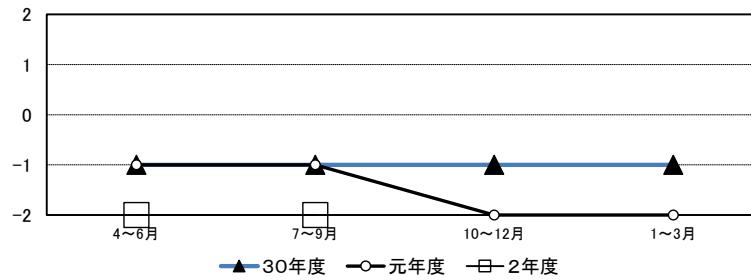
### 豊岡かぼん 売上高 (前期比)

- 2:多い
- 1:やや多い
- 0:変わらない
- 1:やや少ない
- 2:少ない



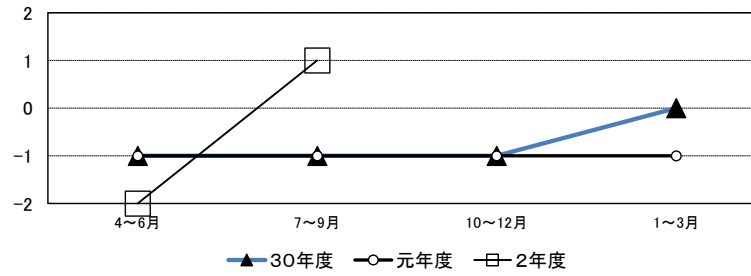
### 豊岡かぼん 売上高 (前年同期比)

- 2:多い
- 1:やや多い
- 0:変わらない
- 1:やや少ない
- 2:少ない



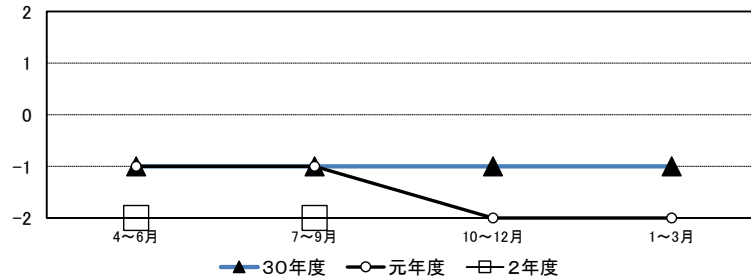
### 豊岡かぼん 生産量 (前期比)

- 2:多い
- 1:やや多い
- 0:変わらない
- 1:やや少ない
- 2:少ない

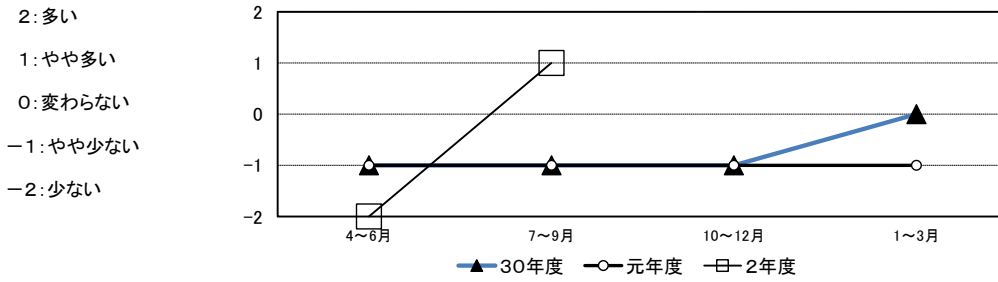


### 豊岡かぼん 生産量 (前年同期比)

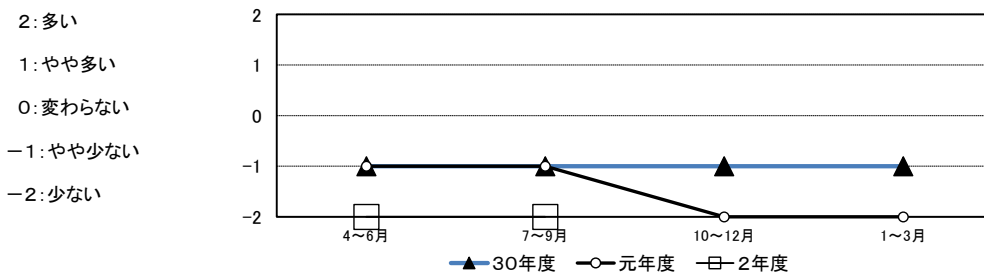
- 2:多い
- 1:やや多い
- 0:変わらない
- 1:やや少ない
- 2:少ない



豊岡かばん 収益（前期比）



豊岡かばん 収益（前年同期比）



前期(令和2年1~3月)と比べて売上高は多い。生産量、収益ともやや多い。

前年同期(令和2年7月~令和2年9月)との比較では、売上高、生産量、収益ともやや多い。

鞆製造においては、通常4月~6月は閑散期であり、さらに新型コロナウイルスの影響により、最悪の状況であった。7月から徐々ではあるが、受注も増えつつある。卸業界は、東京等、全国での営業活動を9月から開始した、春夏物の、販売量は大きく減少し、在庫に商品がたまっている状況であったため、10月に鞆マーケットイベントを実施し、在庫商品の解消をおこなった。鞆製造の方も4月、5月は、多少の生産依頼分が残っている企業もあったが、6月からに受注がない企業がほとんどである。

今後、生産予定の目途が立たない企業がほとんどである。

国の雇用調整助成金の活用や医療用ガウンの製造を行って、従業員の雇用維持に努めている。通常、11月に鞆の展示会を行っているが、開催するが、雇用調整助成金が切れた時の不安は大きい。

豊岡鞆協会 回答

## 6 主要業種の概況

宿泊業	<p>団体旅行・バス旅行の減少、インバウンドの大幅減少など、新型コロナウイルス感染症による多大な影響が出ている。</p> <p>団体客の利用が増えるまで、全部屋数の半分は食事専用部屋として用いることで、食事中に宿泊部屋の掃除や寝具の準備を済ませ、従業員と客が接触する機会を減らす対策を講じている。</p> <p>Go toキャンペーンにより、高額なプランを中心に予約が増えてきている。</p> <p>素泊まりプランやワーケーションの実施による新たな需要獲得をねらう。</p>
道路旅客運送業	<p>2～7月にかけての貸切バスキャンセルが相次いだ。</p> <p>休校に伴う定期券の代金返却による損失もあり、定期券を回数券に移行して対応した。</p> <p>感染症対策として、定員を半分にして運行しており、利用客の多いシーズンにも、増便して対応する。</p> <p>今年から自動車整備部門に技能実習生2名を受け入れている。</p> <p>日帰りツアーや修学旅行等に貸切バスの利用需要があり、受注獲得に取り組む。</p>

「兵庫県の経済・雇用情勢(令和2年7月)」より

電気機械器具製造業	<p>親企業の業績悪化に伴い製品の受注が落ちこんでいるため、景況感は悪い。</p> <p>生産工程の見直しによる生産コスト削減や、技術力を生かした単価の高い製品の開発に取り組むことで経営状態の改善を図っていく。</p> <p>雇用人員についてはやや過剰であると感じているが、社員の高齢化が懸念されるため、高卒採用を中心とした採用活動に積極的に取り組んでいる。</p>
印刷・同関連業	<p>新型コロナウイルス感染症により広告物の受注が落ち込んでいるため、景況感は悪い。</p> <p>4～6月は広告物の受注が大きく落ち込み、7月には一時回復したが8月に入り再び落ち込んだ。</p> <p>雇用人員についてはやや過剰と感じているが、仕事量に波があることから人員を減らすことが難しい。</p> <p>広告物の受注回復の先が見えないことを懸念して、紙を使った製品の開発・販売を検討している。</p>

「兵庫県の経済・雇用情勢(令和2年8月)」より

金属製品製造業	<p>4～5月は全製品の売上が減少したが、6月からは回復に転じており、9月現在では主力製品において新型コロナウイルス感染症の影響はほとんどなくなるなど景況感は良い。</p> <p>雇用人員は現状適正であるが、今後増産が見込まれることや技術開発を続けていくことに対して人材不足を感じている。</p> <p>働き方改革の新しい取組として、非正規職員への退職金を検討している。</p>
銀行業	<p>融資申し込みが新型コロナウイルス感染症における制度融資を中心に増加しており、6～7月は前年同期比で2倍ほどの融資に至った。</p> <p>対象融資先は資金繰りが逼迫している企業もあるが、今後の状況を鑑み、運転資金の確保を行った企業が多い。</p> <p>雇用人員に関しては、現状適正であるが、今後の定年を含めた減少に対し、新しい人材の確保が難しくなっていることを懸念している。</p>

「兵庫県の経済・雇用情勢(令和2年9月)」より